

先進急性期医療センター、消化器外科 I に通院中の患者さんへ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 間欠的 BiPAP の開腹術後無気肺に対する効果の検討

[研究機関] 北海道大学病院先進急性期医療センター

[研究責任者] 丸藤 哲 (先進急性期医療センター・教授)

[研究の目的] BiPAP ventilator*の治療効果を調査するため

*BiPAP ventilator は、口にマスクを当てて行う人工呼吸の事です。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2008年5月1日から2011年6月末日の間に当院で肝切除術を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査、呼吸機能検査)、入院日数

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院先進急性期医療センター 担当医師 丸藤 哲

電話 (011)706-7377 FAX (011)706-7378